

議会のまど

小さな地域活動から 大きな福祉への期待



せきもとけんこ
関本研子 さん
(兄畑)

簡易郵便局の仕事に携わりながら、仲間たちと「自分ができることで、得意な分野からお互い助け合っていこう」と話をして、楽しみながら、少しでも地域に貢献するため、兄畑駅のトイレ清掃や花壇作りを始めました。地域のために、誰かのために一。それが小さな福祉の始まりだと思います。

しかし、私たち市民ができる範囲には限界があります。私も含め地域全体が高齢者という時代が今、すぐ目の前に来ようとしています。一日でも早く、全ての市民に公平で充実した福祉を期待しています。

ふ

るさと納税の寄付による特産品の贈呈を検討してはどうでしょうか。市をPRするチャンスだと思いませんか。(松尾寄木・25歳男性)

国 体や観光客誘致のためにもホテルや観光施設などでの無料のWiFi化を急ぐべきだと思いませんか。(松尾寄木・39歳男性)

議 会のまどの八幡平トラウトガーデンを有効活用する意見は良いと思います。(松尾寄木・66歳男性)

子

どもを育てる良い場所、子どもが働いて住めるような八幡平市になればと思います。(帷子・39歳女性)

子

どもたちにこそ、インフルエンザ予防接種の無料化を検討してほしいです。(柏台・38歳女性)

議

会だよりが、市民に親しまれるためには工夫が必要だと思います。(吠田・67歳女性)

議

会映像の公開が始まり、映像を通して、議員が私たちの声をどのように議会で議論しているか関心を持つことが大切だと思います。(松尾寄木・62歳女性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

温

泉地を活性化させるために、温泉行きの専用バスを増やしてほしいです。(大更・73歳女性)

平成27年第1回定例会
傍聴者数

89人

今回の表紙



平館高校 相撲部

3 月14・15日に高知県で開かれた全国高校相撲選抜大会団体で5位入賞した平館高校相撲部。16年ぶりの入賞にも「もっと上位にいけない」と悔しさをにじませた高橋和優主将(3年・松尾中卒、写真後列中央)は「今年のインターハイは団体でベスト4以上の成績を残して、来年の地元会場の国体に弾みをつけたい」と活躍を誓った。